

Sow the Seeds of Love

慈愛の種を
播きましょう

2002-2003年度 14回ロータリーのテーマ

RIテーマ

クラブ会長テーマ

和楽、そして慈愛の種を播こう!



Weekly Report

2003-1-22 第591回例会 NO. 13-27 2003-1-29 発行

◎司会

SAA委員会 根本 泰守

◎点鐘

会長 小坂 一郎

◎ロータリーソング「我らの生業」

ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介

会長 小坂 一郎

- ・新日本ファミリークラブ
- ・岡山西南RC

川合 章夫 様
椎原 裕二 様

◎会務報告

会長 小坂 一郎

- ・ロータリー財団国際親善奨学生に於ける申し込みが、最終的に2名であったことを報告致します。
- ・今年度も後半に入りました。
3月20日に特別事業が予定されております。又、4月には移動例会も控えております。
皆様のご協力をお願い致します。

◎幹事報告

幹事 平野 行廣

- ・東京国立RCより今年度いっばいの例会会場臨時移転のお知らせがきました。新例会場：谷保天満宮 社務所
- ・次年度全国会員名簿の原稿が来しました。回覧しますので、チェックして頂き、訂正なければ○、訂正あれば赤字でご記入をお願いします。
- ・多摩市福祉協議会から「ふくしだより」が届きましたので回覧します。
- ・寿例会の集合写真を回覧します。申し込まれる方は名簿にご記入下さい。1枚500円です。
- ・多摩中央警察署の武道始めに出席してきました。

◎次年度会務報告

会長エレクト 大松 誠二

- 先週開催の第2回被選理事会の決定事項をご報告します。
- ・次期理事会方針案と被選期間の予定、特に活動計画作成の日程について決定しました。
また、委員会組織も決まりましたのでクラブ組織一覧表を本日お配りしました。各委員長始め、委員会メン

バーの皆さんのご協力をお願いします。

- ・来月（2月）19日に第1回被選クラブ協議会を予定しています。各委員会も炉辺会合等を開いて、準備をお願いします。

【委員会報告】

◎出席報告

出席委員会 赤尾 恭雄

- ・会員総数 42名
- ・出席義務者数 41名（出席免除者2名）
- ・出席者数 35名
- ・欠席者数 6（事前MU0名）
- ・出席率 85.37%
- ・欠席者：北村 幸彦、小泉 博、杉山 英巳、高木 淳光、高野 範城、由井 眞司
- ・補填MU：なし

1/8 最終訂正出席率 92.68%

◎ニコニコBOX

親睦活動委員会 玉木 直美

- 小坂 一郎 ようこそ、川合様 本日の卓話宜しくお願ひします。
- 平野 行廣 引退という言葉、何故か気にする今日この頃。
- 加藤喜三郎 川合様、卓話楽しみです。
- 伊藤 英也 川合 章夫様の卓話、楽しみにしています。
- 津守 弘範 新日本ファミリークラブの川合さん、宜しくお願いします。
- 宮村 宏 オリジナルの卓上カレンダー少し配りました。欲しい方は宮村までお知らせ下さい。
- 小林 正 午後は新宿で来年度予算折衝です。頑張ります。
- 伊澤ケイ子 先週の例会お休みしました。メイクアップしま〜す。
- 杉野志保子 先週は何年かぶりに風邪をひきましてお休みしてしまいました。すみません。
- 関岡 俊二 今年初めての参加です。本年も宜しくお願いします。
- 高村 弘 19日に17人目の孫が生まれました。ひ孫とあわせて18人になりました。どこかで表彰されるかもね。

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042 (372) 6463 FAX 042 (372) 6491
E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会長】小坂一郎 【幹事】平野行廣 【委員長】藤原正範 【副委員長】杉野志保子

【委員】阿部華歌・赤尾恭雄・藤本吉文・小林正・関岡俊二・吉沢洋景・正房正孝

本日の合計¥16,000 (累計¥674,250)

◎その他の報告

・ゴルフ同好会

部長 加藤 喜三郎

先週開催の「プロ・アマチャリティコンペ」(ホストクラブ・府中RC)の打合せ内容は以下の通りです。

開催日: 2003年4月14日(月)

場 所: 桜ヶ丘カントリークラブ

参加者: 3組12名(1クラブにつき)

参加費: 15,000円(プレー費 23,000円)

・会員増強委員会

委員長 杉田 誠

本日、例会終了後、合同委員会を開催致します。

◎卓話『グッドバイ英語コンプレックス』

(株)新日本ファミリークラブ 川合 章夫様

ソニーグループプロモーターの川合です。今日は大阪より伺いました。国際化時代を迎え、英語社会は避けて通れない時代といえます。そこで多



くの皆様が、様々な方法で英会話の勉強をされていますが、時間、費用などの面から挫折、マスターできないのが現状です。今日は地域社会のトップリーダーであるロータリアンの皆様に表題の通り英会話に興味を持ち、克服していただく為に、私共が開発した「コミュウター」の紹介を兼ねて英語のお話をさせて頂きます。

【上達の秘訣】「物怖じしないロータリアン」・・・神戸のRC訪問の時、驚いたことにアメリカ人のメイクアップと3分間スピーチがあり、S. A. Aの方が見事に通訳され、さすがにインターナショナルな団体と感心致しました。その時聞いた話ですが、ロータリアンで友人の会社社長と業務提携の為、通訳兼務でオーストラリア行った際の社長の英会話についてです。機内食でのスチュワーズとの会話「Beef or Chicken?」社長「I'm a chicken.

(臆病者)」「No! No! You a great man. (英雄)」「Yes I'm Rotarian.」であったり、現地会社での「One please! (どうか一つ宜しく)」等の堂々たる英会話です。使い方は違っているかと思いますが、恐れずにどんどん自己表現する事の大切さを強調されていました。

「聴覚・右脳活性化」・・・ロータリーソングを何度も聞いていると自然に歌詞が頭に入ってくる。これが会話の原点です。この「耳から入る」の学習法を確立したのがブルガリアのロザノフ博士で『右脳学習法』と言われるものです。

左脳: 言語脳、言葉・計算・記憶を司る。情報整理・整頓
右脳: 音楽脳、音感・創造力・企画力・感性・情操を培う。情報、知識のイメージ化を図る。

この右脳を活性化し短期間に、確実に言葉をマスターしようとするものです。従来の「見て、書いて、読んで、憶えて、叩き込んでいく。」左脳発想に対し、右脳学習法なら「記憶力10倍、集中力5倍、速さ3倍」と言われます。この方法の効果を世界的に実証して見せたのが1980年のモスクワオリンピックです。選手を迎える500人のコンパニオンに4ヶ月で言葉をマスターさせました。

「鍵はリズム・フレーズ・イメージ」・・・心身リラックスの状態ではテキストではなくリスニングの繰り返しで会得していきます。2~3ヶ月で急に理解できるようになり、ブレークスルー=「現状打破」「開眼」が起こります。リズム: イントネーション・アクセントによる一定のリズム感で会話が進む。

フレーズ: 言葉を一つ一つの単語ではなく、一つの塊として捉え、意味を理解する。

イメージ: 連続する単語からその先や全体のイメージ創りが行われる。

アメリカソニーのサンディエゴ工場の子供達に手伝ってもらった日本語学習実験でもその習得に「聴覚」が大きな役割を果たしていることが証明されました。

【上達の阻害要因】全世界には5,000以上の言葉があり、とりわけアジアが多く、インドだけでも1,652の言葉が使われています。そして共通語は英語です。その他緊急時、医師のカルテにも使われます。生命に関わるところ、お金にまつわるところに想像以上に使われている英会話を日本人が不得意な理由は次の3点と思われます。

「会話より読み・書き・文法」・・・これは英語を日本語に置き換える、翻訳する学習方法です。音声媒体とし、テンポ良く言葉のキャッチボールを行う会話向きでない。相手に伝えたいことがあれば名詞、形容詞、動詞でも良いから単語で次々にぶっつけていけば伝わるはずですが。

「英語の先生は会話が苦手」・・・英会話学習強化の為、現場の先生の海外研修や外国人講師の派遣を行っています。効果が今ひとつ上がりません。各都道府県では、この打開の為、英語の学習年令の低年齢化が進んでおり、大阪のある市では幼稚園から導入しています。

「受験英語の弊害」・・・一字一句でも間違えたら0点という実戦的でない入学試験向き教育が主流。

【英会話の基礎は充分】トラブル無く相手とコミュニケーションをとるのに必要な単語の数はと言えば僅か850語位で充分です。中学校の3年間で学ぶ単語数が2,500語位ですから、本来だと中学2年生の時には英会話は出来るはずだという事です。いかに引き出していか、そのノウハウが無い為、話せないだけのことに過ぎません。

【世界大会に向けて】1億2,600万人の人口の内、過半数の7,000万人が持っている資格が運転免許証です。何故皆さん持っているかと言えば「無いと仕事に差し支える、不便だ」と言うことです。ところが、日本で英会話の達者な人はといえば、推定ですが50万人位とされています。国としても、これを3,000万人まで引き上げて4人に1人、つまりまず一家族に1人話せるようにして拡大していく方針で「聞くこと、話すこと」に力を入れていくとの事です。

いよいよインターネットの時代です、少なくとももう一カ国語、世界に通用する英語を身につける事が私達のライフスタイルを更に大きく広げていくものと確信致します。

最後に東京多摩グリーンロータリークラブの益々のご発展と皆様のご健勝を祈念し、終わらせて頂きます。

◎点鐘

会長 小坂 一郎

(今週の担当 正房 正孝)

次年度委員会組織表は紙面の都合上、次回の会報に掲載します。